

廃棄物処理施設の維持管理の状況

施設名	高山市資源リサイクルセンター
施設の種類	焼却施設
年度	令和3年度

1. 処分した一般廃棄物の各月の種類及び数量

a.種類	可燃ごみ(産業廃棄物を一部含む)												
b.数量(t)	R3.4月	R3.5月	R3.6月	R3.7月	R3.8月	R3.9月	R3.10月	R3.11月	R3.12月	R4.1月	R4.2月	R4.3月	合計
1号炉	945.69	683.95	1,005.28	948.88	1,011.52	1,067.52	938.32	878.52	1,017.21	898.04	586.56	903.21	10,884.70
2号炉	936.54	707.54	1,001.85	973.11	1,048.37	1,073.63	611.38	926.21	952.81	809.08	845.35	820.41	10,706.28
合計	1,882.23	1,391.49	2,007.13	1,921.99	2,059.89	2,141.15	1,549.70	1,804.73	1,970.02	1,707.12	1,431.91	1,723.62	21,590.98

2. 燃焼状況(焼却を行った日における連続測定結果の日平均値を月平均にした数値)

a.燃焼室中の燃焼ガス温度(測定位置:燃焼室出口、管理基準値:800℃以上)													
温度(℃)	R3.4月	R3.5月	R3.6月	R3.7月	R3.8月	R3.9月	R3.10月	R3.11月	R3.12月	R4.1月	R4.2月	R4.3月	年平均
1号炉	904	882	895	889	890	880	890	884	884	886	885	896	889
2号炉	900	901	904	898	897	888	900	916	895	889	897	906	899
b.集じん器流入燃焼ガス温度(測定位置:第2次ガス冷却室出口、管理基準値:200℃以下)													
温度(℃)	R3.4月	R3.5月	R3.6月	R3.7月	R3.8月	R3.9月	R3.10月	R3.11月	R3.12月	R4.1月	R4.2月	R4.3月	年平均
1号炉	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180
2号炉	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180
c.排ガス中の一酸化炭素濃度(測定位置:集じん器出口、管理基準値:100ppm以下)													
濃度(ppm)	R3.4月	R3.5月	R3.6月	R3.7月	R3.8月	R3.9月	R3.10月	R3.11月	R3.12月	R4.1月	R4.2月	R4.3月	年平均
1号炉	9	12	6	8	4	3	8	8	5	8	6	9	7
2号炉	9	5	6	3	2	2	4	1	2	3	4	3	4

3. ばいじんの除去を行った年月日

設備名称	R3.4月	R3.5月	R3.6月	R3.7月	R3.8月	R3.9月	R3.10月	R3.11月	R3.12月	R4.1月	R4.2月	R4.3月	備考
a.冷却設備	-	16	-	5	24	-	9	23	-	4	14	28	1号炉
(第1次ガス冷却室)	-	21	-	12	22	-	11	30	1	4、25	-	7	2号炉
b.排ガス処理設備	-	-	-	4	24	-	9	24	-	4	15	27	1号炉
(集じん器)	-	-	-	11	21	-	16	-	1	4、24	-	6	2号炉

4. ダイオキシン類の濃度

項目	測定日	結果報告日	測定位置	基準値	測定結果
排ガス(1回目)	令和3年7月30日	令和3年9月3日	集合煙突	1ng-TEQ/m ³ N	0.072ng-TEQ/m ³ N
焼却灰	令和3年7月30日	令和3年9月3日	灰コンベア	3ng-TEQ/g	0.00032ng-TEQ/g
飛灰	令和3年7月30日	令和3年9月3日	飛灰貯留バンカ	(※)	2.0ng-TEQ/g
排ガス(2回目)	令和3年11月19日	令和4年1月17日	集合煙突	1ng-TEQ/m ³ N	0.042ng-TEQ/m ³ N

(※)飛灰(排ガスのろ過装置により集めた、ばいじん)は、薬剤で固めてから埋立てしているため、基準値は適用除外となっています。

5. ばい煙測定結果(測定位置:集合煙突)

項目	基準値	測定結果(1回目)	測定結果(2回目)
測定日		令和3年6月9日	令和3年12月24日
結果報告日		令和3年6月30日	令和4年1月19日
ばいじん濃度	0.08g/m ³ N以下	0.003g/m ³ N未満	0.003g/m ³ N未満
硫黄酸化物濃度	17.5以下(K値)	0.13	0.07
	(※)	16ppm	10ppm
窒素酸化物濃度	250ppm以下	110ppm	120ppm
塩化水素濃度	430ppm以下	100ppm	110ppm
全水銀	50μg/m ³ N以下	1.1μg/m ³ N	15μg/m ³ N

(※)1回目の測定日におけるK値17.5に相当する硫黄酸化物濃度は、2,200ppmです。
 (※)2回目の測定日におけるK値17.5に相当する硫黄酸化物濃度は、2,400ppmです。
 (※)測定値の有効数字2桁で表示しています(3桁目は切り捨て)。

廃棄物処理施設の維持管理の状況

施設名	高山市久々野クリーンセンター
施設の種類	焼却施設
年度	令和3年度

1. 処分した一般廃棄物の各月の種類及び数量

a.種類	可燃ごみ												
b.数量(t)	R3.4月	R3.5月	R3.6月	R3.7月	R3.8月	R3.9月	R3.10月	R3.11月	R3.12月	R4.1月	R4.2月	R4.3月	合計
1号炉	98.91	91.25	78.62	65.48	68.56	65.19	56.34	53.02	32.38	76.49	23.71	49.46	759.41
2号炉	87.07	84.60	68.09	60.11	63.84	61.02	56.81	53.08	75.93	17.27	60.15	56.34	744.31
合計	185.98	175.85	146.71	125.59	132.40	126.21	113.15	106.10	108.31	93.76	83.86	105.80	1,503.72

2. 焼焼状況(焼却を行った日における連続測定結果の日平均値を月平均にした数値)

a.燃焼室中の燃焼ガス温度(測定位置:燃焼室出口、管理基準値:800℃以上)													
温度(℃)	R3.4月	R3.5月	R3.6月	R3.7月	R3.8月	R3.9月	R3.10月	R3.11月	R3.12月	R4.1月	R4.2月	R4.3月	年平均
1号炉	932	925	930	905	873	892	896	880	866	857	886	905	896
2号炉	931	918	932	904	887	915	911	892	872	878	874	910	902
b.集じん器流入燃焼ガス温度(測定位置:第2次ガス冷却室出口、管理基準値:200℃以下)													
温度(℃)	R3.4月	R3.5月	R3.6月	R3.7月	R3.8月	R3.9月	R3.10月	R3.11月	R3.12月	R4.1月	R4.2月	R4.3月	年平均
1号炉	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180
2号炉	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180
c.排ガス中の一酸化炭素濃度(測定位置:集じん器出口、管理基準値:100ppm以下)													
濃度(ppm)	R3.4月	R3.5月	R3.6月	R3.7月	R3.8月	R3.9月	R3.10月	R3.11月	R3.12月	R4.1月	R4.2月	R4.3月	年平均
1号炉	28	26	28	23	23	17	15	16	17	29	20	21	22
2号炉	26	26	27	24	24	21	20	19	24	24	25	26	24

3. ばいじんの除去を行った年月日

設備名称	R3.4月	R3.5月	R3.6月	R3.7月	R3.8月	R3.9月	R3.10月	R3.11月	R3.12月	R4.1月	R4.2月	R4.3月	備考
a.冷却設備	25	16	9,14	12	30	-	18	-	-	19	-	28	1号炉
(燃焼室～ガス冷却塔)	25	16	9,14	12	30	-	18	-	1	19	-	28	2号炉
b.排ガス処理設備	25	16	14	-	-	8	-	24	-	-	-	7	1号炉
(集じん器)	25	16	14	-	-	8	-	24	-	-	-	7	2号炉

4. ダイオキシン類の濃度

項目	測定日	結果報告日	測定位置	基準値	測定結果
1号炉排ガス	令和3年10月28日	令和3年12月13日	バグフィルター出口	5ng-TEQ/m ³ N	0.15ng-TEQ/m ³ N
2号炉排ガス	令和3年10月29日	令和4年1月17日	バグフィルター出口	5ng-TEQ/m ³ N	0.40ng-TEQ/m ³ N
焼却灰	令和3年10月28日	令和3年12月13日	焼却灰採取口	3ng-TEQ/g	0.18ng-TEQ/g
飛灰	令和3年10月28日	令和3年12月13日	飛灰採取口	(※)	2.6ng-TEQ/g

(※)飛灰(排ガスのろ過装置により集めた、ばいじん)は、薬剤で固めてから埋立てしているため、基準値は適用除外となっています。

5. ばい煙測定結果(測定位置:集じん器出口)

項目	基準値	1号炉測定結果(1回目)	2号炉測定結果(1回目)	1号炉測定結果(2回目)	2号炉測定結果(2回目)
測定日		令和3年6月21日	令和3年6月17日	令和3年12月9日	令和3年12月23日
結果報告日		令和3年7月12日	令和3年7月12日	令和4年1月6日	令和4年1月19日
ばいじん濃度	0.25g/m ³ N以下	0.003g/m ³ N未満	0.020g/m ³ N	0.004g/m ³ N未満	0.004g/m ³ N未満
硫黄酸化物濃度	17.5以下(K値)	0.07	0.13	0.07	0.10
	(※)	11ppm	23ppm	16ppm	22ppm
窒素酸化物濃度	250ppm以下	100ppm	130ppm	99ppm	130ppm
塩化水素濃度	430ppm以下	15ppm	30ppm	51ppm	27ppm
全水銀	50μg/m ³ N以下	31μg/m ³ N	21μg/m ³ N	3.1μg/m ³ N	41μg/m ³ N

(※)1回目の測定日におけるK値17.5に相当する硫黄酸化物濃度は、1号炉が2,600ppm、2号炉が3,000ppmです。

(※)2回目の測定日におけるK値17.5に相当する硫黄酸化物濃度は、1号炉が4,000ppm、2号炉が3,700ppmです。

(※)測定値の有効数字2桁で表示しています(3桁目は切り捨て)。